

# 会 議 録

## 1 会議名

令和5年度 第3回頸城区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 協議事項（公開）

○視察研修について

○頸北地区地域協議会委員合同研修会について

### (2) 報告事項（公開）

○地域独自の予算に係る若い世代との意見交換会の開催について

## 3 開催日時

令和5年6月21日（水）午後6時30分から午後7時25分まで

## 4 開催場所

頸城コミュニティプラザ 2階 203会議室

## 5 傍聴人の数

0名

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：上村閨一（会長）、笠原昇治（副会長）、小川泉、新保哲男、西巻肇、船木貴幸、望月博、山本誠信、横山一雄、橋本春美（委員13人中10人出席）
- ・事務局：頸城区総合事務所岡村所長、渡邊次長、井部市民生活・福祉グループ長、本山教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ市川主査

## 8 発言の内容

### 【渡邊次長】

- ・会議の開催を宣言

### 【上村会長】

- ・挨拶

### 【渡邊次長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

- ・会議録の確認：西巻委員、船木委員に依頼

**【上村会長】**

次第3 協議事項「(1) 視察研修会について」に入る。事務局に説明願う。

**【渡邊次長】**

- ・事務局からの説明

開催案① テーマ：多文化共生への取組

視察先：長野県上田市

開催案② テーマ：自然の豊かさと調和したキャンプ場

視察先：津南キャンプ場

開催案③ テーマ：SDGs 未来都市に向けた取組

視察先：妙高市

**【上村会長】**

質問はあるか。

無いようなので3つの案から一つに絞りたいが意見等はないか。

**【新保委員】**

この3つの案は市が主体となった取組だと思うが、地域とどのような関わりがあるか説明願いたい。

**【渡邊次長】**

案③の「SDGs 未来都市に向けた取組」はどちらかという行政主導の形となるため、地域との関わりについての説明は難しい。案①の「多文化共生への取組」については、上田市には多国籍市民支援会議や上田市多文化共生推進協会があり、頸城区で課題となっている地域の外国人と市民との関係性等が参考になると考えている。

**【新保委員】**

案②と③は地域が具体的に関わる役割やつながりはないということか。

**【渡邊次長】**

案②のキャンプ場は民間のキャンプ場の取組、案③の妙高市の取組は先進的な取組ではあるがどちらかという行政主導と考えられる。

**【上村会長】**

いずれの案も地域協議会としていろいろな角度で視察研修ができる場所になると思う。私どもは住民の皆さんの代表として多くの意見をいただき、行政に対して意見

あるいは予算を要求していく立場であるので、この3つの中から一か所に絞り取組の主体にかかわらず、幅広く住民がどう関わっているかを掘り下げて検証していければと思う。

**【笠原副会長】**

案①は頸城区の事業テーマにある外国人との交流、ファーマーズマーケットとの関りもあり是非学びたいし、案②は現在、頸城区観光協会がキャンプ場の運営に取組んでいる。案③は説明があったとおりである。私は、案①の多文化共生について取組んでいる上田市がどのような方法で対応しているか学ぶことがよいのではないかと思う。

**【西巻委員】**

事務局の説明を聞いたが、津南のキャンプ場は民間主導でやっていて頸城区の形式とは若干違うし、規模もおそらく大きく違うのではないか。SDGsについての研修は今後でもよいと思うし、上田市の取組を研修させてもらうのが一番よいと思う。

**【上村会長】**

他に意見はあるか。

**【小川委員】**

大池いこいの森のキャンプ場もあるので、津南のキャンプ場を視察し更に盛り上げていけたらよいと思っている。

**【新保委員】**

案①は頸城のテーマに入っているが、上田市は市全体での取組だと思う。頸城区と比べても規模が全く違うので、おそらく頸城区にはそぐわないと思われる。SDGsは上越市も掲げてはいるがどう進めていくか伝わっていない。今回は津南のキャンプ場への視察がよいと思う。

**【上村会長】**

ある程度話が出たので整理していく。頸城区ではキャンプ場の管理・運営は頸城区観光協会に任せてあるし、津南は民間業者が運営している。事務局からも説明があったように、上田市は平成17年から多文化共生について取り組み、現在約4,000人の外国人が住んでいるという話で、上越市と比べるとかなり多いと思う。頸城区では外国人との交流を事業テーマの一つとして掲げているが、6月3日の町内会長協議会主催の市長との対話集会で、地域が高齢化しているため災害が発生した場合、若い

人がいない日中の避難活動が非常に不安であり、それを外国人との交流で解決できないかという話があった。以上のことを含め、案①の上田市への視察としてはどうか。皆さんの方で他に意見がなければ、案①の上田市への視察に決めさせてもらえればと思う。

**【新保委員】**

頸城区で外国人が増えているという喫緊の課題があるので、災害や生活支援など地元でどのように関わっていけるのか勉強になると思う。案①に賛成する。

**【西巻委員】**

上田市も急に外国人が約4,000人になったわけではないと思う。外国人が少ない早期の段階から多文化共生についての取組を実施してきたと思うので、今取り組んでいることも大事だがその当時の問題をどのように解決して、今につなげたのかを聞くことができれば勉強になると思う。

**【上村会長】**

それでは案①で決定させてもらおう。よろしいか。

- ・異議なしの声

視察研修会の日程について事務局提案願う。

**【渡邊次長】**

頸北地区の合同研修会もあるので、視察研修会は10月から11月の間を考えている。バスの手配や受入先との調整があるので次回の地域協議会で報告する。

**【上村会長】**

おおむね10、11月実施ということで先方とも調整していくということでお願いする。実施日は平日になろうかと思うがそれも併せて次回の協議会で報告とする。少数なので是非全員の参加をお願いしたい。

次第3 協議事項「(2) 頸北地区地域協議会委員合同研修会について」に入る。事務局説明願う。

**【渡邊次長】**

- ・頸北地区協議会委員の合同研修会について説明

開催案① テーマ：頸北地区の歴史

開催案② テーマ：頸北地区の醸造文化

**【上村会長】**

何か質問はないか。

**【新保委員】**

我々が住んでいるこの頸北地域の歴史をたどり、どういった状況にあったかもう一度勉強するという意味で、私としては案①の頸北地区の歴史がよいと思った。

**【船木委員】**

私は案②の頸北地区の醸造文化がよいと思う。

**【笠原副会長】**

案①の講師予定の花ヶ前先生はいろいろな本を書かれて、歴史博物館でも何度も講義をされている。案②は、上越市は「発酵のまち」ということで、吉川杜氏の郷などの関連施設や岩の原ワインもあり醸造文化を改めて勉強して産業につなげていけたらよいと思うので案②を勧めたい。

**【望月委員】**

4区が共有できる機会になった方がよいと思う。案①の上杉謙信公とのつながりなどの歴史を教えてもらい、なぜこの城がお宝になっているのか一度考えてみたいと思っていた。

**【横山委員】**

4区の合同研修なので、案①の頸北地区の歴史について再確認するのがよいと思う。

**【上村会長】**

今発言されていない委員はいかがか。

**【小川委員】**

私も案①の頸北地区の歴史がよいと思う。

**【西巻委員】**

案①の頸北地区の歴史がよいと思う。

**【山本委員】**

案①の頸北地区の歴史がよいと思う。

**【橋本委員】**

各地の歴史をこの機会に是非掘り下げていきたいので、案①の頸北地区の歴史でよいと思う。

**【上村会長】**

7月7日に頸北4区の正副会長会議があるので、懇親会の実施も含めて説明したうえで案①の頸北地区の歴史に決定させていただきたい。

- ・異議なしの声

続いて報告事項に進む。事務局、説明願う。

**【渡邊次長】**

- ・地域独自の予算に係る若い世代との意見交換会の開催について説明

**【上村会長】**

開催日時は7月29日の午後6時30分、会場はコミュニティプラザ2階202会議室ということで各団体と調整することに決定する。

報告事項は以上として次にその他に入る。

**【渡邊次長】**

- ・その他事項の説明
- ・次回の地域協議会の日程について提案

令和5年7月19日（水）午後6時30分から開催

**【上村会長】**

他にないか。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-530-2311（内線212）

E-mail:kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。